

LLブック制作システム 「ハートフルブック」の開発と運用

- 野口武悟（専修大学文学部） takenori@isc.senshu-u.ac.jp
- 井上竜介（欧文印刷）
- 松尾孝行（欧文印刷）

1.LLブックとは

- LLブック：スウェーデン語のLättlästの略で，“やさしくてわかりやすい”という意味。英語圏では，**easy-to-read**や**easy-to-understand**とも呼ばれる
 - 青年期以降の知的障害者などのニーズにあった情報をやさしく，わかりやすく提供しようとするもの



ゲームセンターに 遊びました。
 「光司、勝負しようか」。
 1人、2人、3人。
 行けば、たくさんのお友だちがいます。
 お友だちといっしょに レースゲームを しました。



こうじ ともだち あそび ゲーム

ゲームセンターには 2時間でも 3時間でも います。
 「調子は どうなのよ」。
 また お友だちが 声をかけてきました。



こうじ あら ともだち ゲームセンター

LLブックの例

(大垣勲男・野口武悟監修『魚屋の仕事：光司さんの1日（仕事に行ってきます◎）』埼玉福祉会出版部，2020年)

・ LLブックの3つのタイプ

レベル1（最も簡単）：絵や写真でストーリーを表す。文字を使わず，絵や写真だけの本もある。日常的ななじみのある内容で，登場人物の少ない，簡単な読み物である。

レベル2（より簡単）：内容はシンプルで，論理的に構成されている。よく知られている単語と表現が使われ，文章は短い。挿絵，写真，ピクトグラムが文章の理解を助けるために使われる。

レベル3（簡単）：文章が長くなり，複文や重文も使用される。扱っている内容は，時と場所とが移ることもあり，登場人物がたくさん出てくることもある。文章を補助する挿絵がついていることもある。

・ **スウェーデンから世界各国へ**

→**1968年から作られ始める**。以降，毎年30タイトル前後が出版

→**背景：ノーマライゼーション（共生）と情報アクセスの保障**

・ ノーマライゼーションの実現には，障害の有無にかかわらず誰もが，日常生活や社会生活，余暇などで必要となる情報を自ら得られることが必要

→現在，スウェーデン以外の国々でも一定数のLLブックが出版されている

2.LLブックの出版動向

- 日本でもLLブックの出版は広がり始めている

- まだ少ない現状。LLブックを副題やシリーズ名に明示する作品が出版されるのは2000年代に入ってから

- 2025年1月現在、**LLブックを明示する作品は市販が50タイトル程度**

- ・・・埼玉福祉会出版部，樹村房，国土社などが出版

→LLブックという明示はないものの，内容面でLLブックに相当する作品が100タイトル程度

- ・例：全日本手をつなぐ育成会発行「**自立生活ハンドブック**」シリーズ

- ・・・全国手をつなぐ育成会連合会のサイトで購入可能 <http://zen-iku.jp/booklist>

3.図書館におけるLLブックの提供

- 公共図書館

- 所蔵率は着実に増加

- 2010年 2.8%

- 2017年 31.0%

- 2021年 66.3%

- しかし、**所蔵タイトル数は少ない**

- 2021年 16タイトル

- 学校図書館

- 所蔵率はまだ低い現状（2020年）

- 小学校 6.2%

- 中学校 4.0%

- 高等学校 2.2%

- 特別支援学校（中学部） 9.4%

4. 「ハートフルブック」の開発

- 研究室の学生たちと一緒に作品づくり（2010年～）



- 産学連携でLLブックの制作も可能な「ハートフルブック」 (<https://heartfulbook.jp>) の開発と運用（2016年～）

→ 欧文印刷（株）, （株）光和コンピューターなどとの産学連携で構築・運用

→ 2016年に欧文印刷が「LLブック出版サービスの開発」で公益財団法人東京都中小企業振興公社の新製品・新技術開発助成金を受ける

→ LLブックを「知る」「読む」「作る」の3つのパートから構成

Heartfulbook

ハートフルブック

LLブックなどの
わかりやすい資料を
知る・読む・作る
ハートフルブック

ハートフルブックサービスでは、障がいのある方や高齢者・外国人などに必要な情報をわかりやすく提供するために、LLブックをはじめとした様々な本を紹介しています。

LLブックなどのわかりやすい資料を「知る」「読む」「作る」の3つのパートで構成されています。LLブックの成り立ちから具体的な事例を知り、ご自分でも実際に作ることができます。ぜひご利用ください。



知る



読む



作る

Heartfulbook

ハートフルブック

カテゴリから探す

キーワードで探す

検索

> 詳細検索

LLブックを
「知る」

- > LLブックとは
- > LLブックの意義と展望
- > やさしくてわかりやすい文章とは
- > LLブックの構成

LLブックの意義と展望

LLブックとは、知的障がいのある人や母語を異なる人など読むことが苦手な人のために、読みやすいように工夫して作られた本のことです。やさしめにわかりやすく書かれた文章、絵記号（ピクトグラム）、イラスト、写真などを使って作られています。50年ほど前にスウェーデンで生まれたLLブックの考え方は、今では世界中に広がっています。日本でも、徐々に作品が増えはじめています。

LLブックの意義とまみ

LLブックのLLとは、スウェーデン語のLättläst（やさしくてわかりやすい）の略です。つまり、LLブックは、「やさしくてわかりやすい本」という意味になります。ただし、「やさしくてわかりやすい本」といっても、乳幼児や小学生くらいまでの子どもを対象とした本ではありません。知的障がいや母語を異なる人など読むことに困難を伴いがちな中学生以上の青年（ヤングアダルト層）や成人を対象に、生活年齢にあった内容の本を提供しようというのがLLブックのコンセプトになります。

LLブックには、必ずしも決まったスタイルがあるわけではありません。ただし、(1) やさしめにわかりやすく書かれた文章、(2) 文章の意味を示す絵記号（ピクトグラム）、(3) イラストや写真からなるLLブックが比較的多く、スタンダードなスタイルといえるでしょう。ほかにも、写真だけで作られたLLブック、スマートフォンなどをかざすと音声読み上げしてくれる音声コードを付けたLLブックなど、そのスタイルは多様です。

今から50年ほど前に、北欧のスウェーデンで始まったLLブックは、現在では世界中のさまざまな国々に広がっています。英語圏では、「easy-to-read」や「easy-to-understand」とも呼ばれています。障害のある人もない人と平等に暮らしていける社会を実現しようというノーマライゼーションの考え方を推進するためには、障害のある人の「知る権利」が障害のない人と平等に保障されなければなりません。知的障がいのある人の場合、「やさしくてわかりやすい」形での情報提供がなされなければ、「知る権利」を現実的に保障したことはなりません。そこで始まったのがLLブックの出版だったのです。スウェーデンでは、いまや、本だけでなく、LL新聞も発行されています。

作品検索

カテゴリーから探す キーワードで探す 検索 > 詳細検索

ハートフルブックのおすすめ



【本】はつ恋
藤澤和子・川崎千加・多賀谷津也子
1,600円（税別）



仕事に行きます① クッキーづくりの仕事 洋美さんの1日
季刊『コトノネ』編集部 加藤友美子 藤井克徳、野口武悟 小保裕人
2,200円（税別）



仕事に行きます② 動物園で そうじの仕事 義信さんの1日
季刊『コトノネ』編集部 岸本剛 大垣聡男、野口武悟 小保裕人
2,200円（税別）



美しくなりたいあなたへ
バーバラ・エナンデル ピーア・ウーリン ティツパン・ノデー 藤澤和子 寺尾 三郎
2,500円（税別）







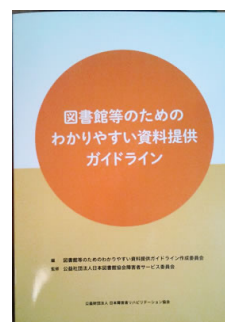
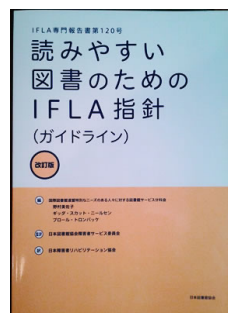




The screenshot shows a web-based editor for creating heartful books. The browser window displays the URL <https://editor.heartfulbook.jp/editor/>. The interface includes a top navigation bar with '終了' (End) and '保存' (Save) buttons. A '素材一覧' (Material List) panel is open, showing a dropdown menu set to '動物' (Animals) and a row of animal icons. The main editing area features a grid background and a page layout. The current page has a blue header with the number '1' and the text 'なでてみる' (Try petting). Below the header, there is a text block: 'かたてで アゴの下を こちょこちょ なでてみましょう。' (Pet the chin with your hand, try petting the chin with your hand). To the right of the text is an image of a kitten with a red circle and arrows pointing to its chin. The sidebar on the left shows a list of page thumbnails, including '表紙' (Cover), 'p1', 'p2-p3', 'p4-p5', and 'p6-p7'. The bottom of the screen shows a Windows taskbar with various application icons and the system clock displaying '14:45 2017/08/10'.

5. 「ハートフルブック」の活用

- LLブックに関する2つのガイドライン
 - 『読みやすい図書のためのIFLA指針（ガイドライン）（改訂版）』 日本図書館協会、2012年
 - 『図書館等のためのわかりやすい資料提供ガイドライン』 日本障害者リハビリテーション協会、2017年



ご清聴ありがとうございました